

環境調査結果のお知らせ

令和8年1月13日10時から野見湾の環境調査を実施しました。

概況

検鏡の結果、魚類に対して有害なプランクトンは確認されませんでした。また、貝毒の原因となるプランクトンも確認されませんでした。

海や養殖魚、貝類の状態に不安や変化を感じた時は、よく洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

調査点 (透明度) 【調査時刻】	海洋環境				プランクトン
	深度	水温	塩分	溶存酸素	珪藻
	(m)	(℃)		(mg/L)	
1 大室戸 (-) 【10:13】	0	17.1	34.5	-	60
	2	17.1	34.6	-	820
	5	17.1	34.6	-	200
	10	17.0	34.6	-	120
	底層 20	16.7	34.6	-	-
2 ガラク (-) 【10:23】	0	17.4	34.5	-	380
	2	17.4	34.6	-	260
	5	17.4	34.6	-	120
	10	17.4	34.6	-	360
	底層 14.5	17.4	34.6	-	-
3 勢井 (-) 【10:36】	0	17.2	34.5	-	120
	2	17.1	34.6	-	160
	5	17.0	34.6	-	100
	10	16.8	34.5	-	90
	底層 18	16.6	34.5	-	-
4 馬の背 (-) 【10:46】	0	17.1	34.6	-	160
	2	17.1	34.6	-	420
	5	17.1	34.6	-	200
	10	16.9	34.6	-	520
	底層 21.5	16.6	34.6	-	-
5 湾奥ブイ (-) 【10:03】	0	16.7	34.5	-	950
	2	16.7	34.5	-	160
	5	16.7	34.6	-	90
	10	16.6	34.6	-	460
	底層 15.5	16.6	34.6	-	-



- 1: 大室戸
- 2: ガラク
- 3: 勢井
- 4: 馬の背
- 5: 湾奥ブイ